

報告第6号

下水道事業会計予算繰越計算書の提出について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項の規定により、繰越計算書を別紙のとおり調製したので報告します。

令和3年6月4日提出

佐野市長 金子 裕

令和2年度佐野市下水道事業会計予算繰越計算書

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	説明
						国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等		
1 資本的支出	1 建設改良費	公共下水道汚水整備事業	99,482,000	16,082,000	83,400,000	29,850,000	48,900,000	4,650,000	0	<p>公共下水道黒袴枝幹線築造工事2-117工区については、年度内の完成を目指し令和2年8月に入札を行いました但不調となり、その後工法の検討・見直しを行った結果、標準工期を確保できないため。</p> <p>公共下水道秋山川枝幹線築造工事2-206工区については、県発注の災害復旧工事(橋梁災)と近接しており、県工事の竣工後工事を行う必要があります。今回、県工事の工期が令和3年3月8日まで延長となり、県工事竣工後に発注することから、年度内の完成が見込めないため。</p>
		公共下水道雨水整備事業	69,400,000	15,100,000	54,300,000	9,600,000	30,800,000	13,900,000	0	<p>浸水対策東部6号雨水幹線築造工事2-121工区については、年度内の完成を目指し令和2年8月に入札を行いました但不調となり、その後工法の検討・見直しを行った結果、標準工期を確保できないため。</p> <p>浸水対策東部14号雨水枝幹線築造工事2-126工区については、事業実施区域内の関係者(企業)と施工時期について協議した結果、着手時期を3月以降にすることとなり、年度内の完成が見込めなくなったため。</p>

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	説明		
						国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等				
1	資本的支出	1	建設改良費	水処理センターストックマネジメント事業	755,120,000	277,329,000	477,791,000	247,332,000	204,100,000	26,359,000	0	<p>佐野市水処理センター下水道ストックマネジメント改築工事業務委託については、工事受注業者による詳細な現場調査及び施設管理者等との協議を実施したところ、機器の配置や配線等の仕様を見直す必要が生じ、それに伴うシステムの再検証に不測の日数を要したため。また、国の「防災・減災、国土強靱化のための5ヶ年加速化対策」により、令和3年度当初予算での交付金の配分が減少すると見込まれた。そのため、令和2年度第3次補正予算を要望し、配分措置されたことにより、令和3年度分の交付金対象事業費の一部を令和2年度分へ前倒しして充当するため。</p> <p>令和2年度佐野市水処理センター耐震工事に伴う実施設計業務委託については、建築構造物の耐震補強計画を耐震診断評価により審査したところ、実績が少ない事に加え特殊な工法等であることから多くの指摘を受け、審査と計画の見直しに不測の日数を要したため。また、見直し後の耐震補強計画により早期に耐震工事を実施するにあたり、設計図作成等の業務を実施する必要があるため、当該業務の執行に日数を要するため。</p>